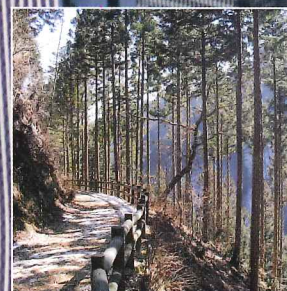


全国過疎問題 シンポジウム2010 in とうきょう ～過疎 新時代～

平成22年 11月18日(木)

全体会(千代田区:九段会館大ホール)
交流会(千代田区:九段会館3階 真珠の間)

都市と過疎地域の
新たなパートナーシップの構築



主催／総務省 全国過疎問題シンポジウム実行委員会(東京都、全国過疎地域自立促進連盟、東京都過疎地域対策協議会)

後援／農林水産省、国土交通省、全国知事会、全国都道府県議会議長会、全国市長会、全国市議会議長会、全国町村会、全国町村議会議長会、
(予定) 特別区長会、特別区議会議長会、東京都市長会、東京都市議会議長会、東京都町村会、東京都町村議会議長会、(財)地域活性化センター

シンポジウム開催のご案内

過疎地域では、住民生活の安全・安心の基盤となる公共施設の整備水準などについて全国との差がなお存在しているほか、財政状況は厳しく、著しい人口減少と高齢化の進展、農林水産業の衰退、将来の維持が危ぶまれる集落の発生、身近な生活交通の不足、地域医療の危機などの様々な問題に直面しています。

一方で、過疎地域は、安全・安心な食料や水、エネルギーの供給、国土の保全、災害の防止、地球温暖化の防止など、過疎地域の住民福祉の向上のためのみならず、国民全体の安全・安心な生活を支える重要な公益的機能を有しています。

過疎地域が有するこれらの公益的機能について国民全体が適切に認識し、積極的に評価した上で、過疎問題の解決を国民全体の課題と捉え、過疎地域の住民のいのちと暮らしを守る実効性ある対策を講じていくことが求められています。

こうした中、本年4月より過疎地域自立促進特別措置法が拡充延長され、これまでの過疎対策に加え、ソフト事業での実効性ある新たな過疎対策を推進することとされています。これらの点を踏まえたうえで、行政関係者をはじめ、広く住民や地域づくりの関係者等を交え、幅広く議論を深めるとともに、都市と過疎地域の共生・互恵関係の深化、過疎地域に係る都市住民の理解の向上等に向けて、「全国過疎問題シンポジウム2010 inとうきょう」を開催いたします。

平成22年 11月18日(木)

■全体会(千代田区:九段会館大ホール)

12:45～ 受付開始

13:30 開会式・主催者挨拶
・地元挨拶(東京都)

13:40 平成22年度過疎地域自立活性化優良事例表彰式

14:00 休憩

14:20 基調講演

「無縁社会から豊縁社会へ」
松本 克夫
(地方財政審議会委員)

15:10 休憩

15:20 パネルディスカッション

「過疎 新時代」
～都市と過疎地域の新たなパートナーシップの構築～

コーディネータ 宮口 侗旭
(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)

パネリスト 青山 彰久
(読売新聞編集委員)

作野 広和
(島根大学准教授)

鈴木 重男
(岩手県葛巻町長)

玉沖 仁美
(株式会社タマノワ代表取締役)

藤井 静男
(東京都大島町長)

16:50 終了

■交流会(千代田区:九段会館3階 真珠の間)

18:00 交流会

参加者の意見交換の場です。是非ご参加ください。

19:30 終了

■会場のご案内

全体会 千代田区:九段会館大ホール

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5
TEL:03-3261-5521

交流会 千代田区:九段会館3階 真珠の間

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5
TEL:03-3261-5521

■会場地図



電車 地下鉄 東西線・新宿線・半蔵門線 九段下駅(4番出口)から徒歩1分
新宿から:都営新宿線 約9分 渋谷から:半蔵門線 約11分
東京から:丸の内線「大手町」乗換え半蔵門線 約15分
上野から:銀座線「三越前」乗換え半蔵門線 約20分

車 JR東京駅から 約5分 JR上野駅から 約13分
JR飯田橋駅から 約5分 首都高速西神田ランプから 約1分

徒歩 JR飯田橋駅から 約10分

■お申し込み・お問い合わせ先

TSP太陽(株) 事務局

猿渡・中村・田代

TEL:03-3719-3355

FAX:03-3791-0953

シンポジウム参加費/無料

交流会参加費/4,500円

全国過疎問題シンポジウム実行委員会事務局

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都総務局行政部振興企画課内 TEL:03-5388-2444 FAX:03-5388-1259